「系統連系および電力購入申込書（送配電買取用）」の記入における注意事項（高圧連系）

系統連系および電力購入申込書（送配電買取用）

貴社が維持および運用する電力系統との接続にかかる契約（以下「接続契約」といいます。）ならびに再生可能エネルギー電気の供給および貴社による調達にかかる契約（以下「特定契約」といいます。）に関して、貴社の「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給契約要綱」（以下「契約要綱」といいます。）および「発電設備系統連系サービス要綱」を承諾のうえ、以下のとおり申し込みます。

1. 申込者情報

申込者氏名 (契約名称)	(フリガナ) (代表者署名)	印
電話番号	- -	
メールアドレス	◎	
発電設備所有者住所 (送付先住所)	〒	
インボイス	インボイス発行事業者	☐ 該当 ☐ 非該当
	該当の場合	〒
	非該当の場合	☐ 免税事業者 ☐ その他 ()

2. 接続契約および特定契約に関わる申込内容

発電設備設置場所	〒		
申込種別	※上記発電設備所有者住所とご連絡先が異なる場合は、ご記入をお願いいたします。 新設・増加・減少・その他()		
発電種別	☐ 太陽光 ☐ 風力 ☐ 水力 ☐ 地熱 ☐ バイオマス(専焼) ^{※1※2} ☐ バイオマス(混焼) ^{※2} ☐ 廃棄物(バイオマス(専焼を除く)) ^{※2} ☐ 地域資源(バイオマス)に該当する		
法人事業税	☐ 収入金課税対象(法人) ☐ 対象外(個人) ※いずれかにチェックマークをご記入ください。いずれか不明の場合は、税務署等にご確認願います。		
電気方式および電圧	3相3線式	V	連系区分 高圧
連系開始希望日 ^{※3}	年 月 日		
受給開始希望日 ^{※4}	年 月 日		

		【変更前】	【新設・変更後】
太陽光発電	モジュール出力 (小數第3位まで (端数切り上げ))	.	kW
	インバータ出力 (小數第3位まで (端数切り上げ))	.	kW
太陽光発電以外	小數第3位まで (端数切り上げ)	.	kW
① 発電出力	小數第3位まで (小數第3位四捨五入)	.	kW
② 契約受電電力	小數第3位まで (小數第3位四捨五入)	.	kW
③ 同時最大受電電力	小數第3位まで (小數第3位四捨五入)	.	kW
④ 最大受電時の受電点力率		%	%
自家消費電力(発電時最小電力)⑤			kW

① 発電出力

・「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給契約要綱」3 定義に記載のとおり、発電出力は本発電設備の定格発電出力（太陽光発電の場合は、モジュールの合計出力とインバータの出力のいずれか小さい方の出力※）をご記入ください。

※複数系統のインバータの場合、各系統のいずれか小さい方の合計。

・定格発電出力の定義については、発電設備の仕様書等に記載される出力制御前の定格出力となります。

・小数点第3位までご記入ください。

② 契約受電電力（詳細の計算方法は、次頁を参照ください。）

・力率を考慮した発電設備容量※から「自家消費電力」を差し引いた値をご記入ください。

※出力制御がある場合は、出力制御後の値

・小数点以下第1位を四捨五入した「整数値」でご記入ください。

③ 同時最大受電電力

・1地点に1契約の場合は、②契約受電電力と同じ値をご記入ください。

・按分計量（増設別計量）等で1地点に2契約以上ある場合は、複数の契約における契約受電電力（端数処理前）を合算し小数点以下第1位で四捨五入した整数値をご記入ください。

④ 最大受電時の受電点力率

・接続検討における弊社回答結果にもとづき、ご記入ください。

⑤ 自家消費電力（発電時最小電力）

・最大電力発生時の最小自家消費電力をご記入ください。

< 契約受電電力の計算方法 >

■ 発電設備容量（発電出力）

- 太陽光発電の場合、「モジュール最大出力」と「インバータ定格出力」のいずれか小さい方の出力となります。
- なお、インバータが複数系統となる場合は、下記（例1）のとおり、各系統の小さい方の値を合算した値となります。

（例1）

	モジュール	インバータ	小さい方の値	発電設備容量（発電出力）
A系統	900kW	1,000kW	900kW …①	①+②=1,900kW
B系統	1,200kW	1,000kW	1,000kW …②	

- 連系制約があり力率調整が必要な場合は、設定力率における有効電力といたします。

（例2）発電出力：1,900kW

検討結果：力率100%の場合は、500kW連系可能

力率80%に調整する場合は、1,520kW連系可能

⇒協議の結果、発電者が力率を80%に調整することとした場合、発電設備容量（有効電力）は1,520kWとなります。

■ 自家消費電力

- 自家消費電力は、最大電力発生時の最小自家消費電力です。

■ 契約受電電力

- 「発電設備容量（端数処理前）」から「自家消費電力（端数処理前）」を差し引いた値とし、単位をkWとして小数点以下第1位を四捨五入した整数値で管理いたします。

上記の例（例1および例2）において、最小自家消費電力が5.5kWの場合の契約受電電力は以下のとおり。

1,520kW - 5.5kW = 1,515kW（小数点以下第1位を四捨五入）

<参考> 弊社接続同意における掲載イメージ

1. 契約内容	
接続申込日	〇〇年〇〇月〇〇日
契約名義	〇〇〇〇
発電設備設置場所住所	〇〇市〇〇
発電種別	〇〇発電
発電出力	〇〇.〇kW ⑤
契約受電電力	〇〇kW (〇〇.〇〇〇kW) ⑥
同時最大受電電力	〇〇kW (〇〇.〇〇〇kW) ⑦
受電電圧	高圧
受電地点	弊社の〇〇引込線と発電者の引込口配線との接続点
ノンファーム型接続	適用・非適用
出力制御量に影響を与える主な設備名	(例) 北新得変電所 275/187kV 連絡用変圧器 非適用の場合「-」
接続契約日	〇〇年〇〇月〇〇日
割引A対象変電所名	〇〇変電所
割引B対象変電所名	〇〇変電所
受給開始予定日	〇〇年〇〇月〇〇日

⑤ 発電出力

- ・「再生可能エネルギー発電設備からの電力供給契約要綱」3 定義に記載のとおり、発電出力は本発電設備の定格発電出力（太陽光発電の場合は、モジュールの合計出力とインバータの出力のいずれか小さい方の出力※）を記載します。
 ※複数系統のインバータの場合、各系統のいずれか小さい方の合計。
- ・定格発電出力の定義については、発電設備の仕様書等に記載される出力制御前の定格出力（前記①参照）となります。
- ・小数点第1位までを記載します。

⑥ 契約受電電力

- ・自家消費、力率等を考慮した値で、小数点第1位を四捨五入した整数値を記載します。
- ・括弧書きで端数処理前の契約受電電力を記載します。
 （発電側課金対象の判定に端数処理前の契約受電電力を用いるため）

⑦ 同時最大受電電力

- ・1地点に1契約の場合は、⑥契約受電電力と同じ値を記載します。
- ・按分計量（増設別計量）等で1地点に2契約以上ある場合は、複数の契約における契約受電電力（端数処理前）を合算し小数点第1位で四捨五入した整数値を記載します。
- ・括弧書きで端数処理前の同時最大受電電力を記載します。
 （発電側課金対象の判定に端数処理前の同時最大受電電力を用いるため）